

背景と目的

茨城県の下館～取手を結ぶ
関東鉄道「常総線」は
地域の大切な財産

自動車と常総線の関係をゲームを
通して学ぶことで、子どもたちに
常総線の意義を考えてもらう

常総線路線図



交通すごろくルール

- 早くゴールすると勝ち
- 「せーの！」のかけ声で自動車カードか
常総線カードを**じぶん**で**選**んで出す(相談しない)
- カードは必ず同時に出す
- 「自動車カード」で進めるコマ数は人数によって変わる
- 「常総線カード」で進めるコマ数は一定



ルール1

出した カード	「自動車」カードを出した人数					
	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上
自動車	5	4	3	2	1	0
常総線	2	2	2	2	2	2

ルール2: 公共交通不便

出した カード	「自動車」カードを出した人数					
	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上
自動車	5	4	3	2	1	0
常総線	1	1	1	1	1	1

常総線カード:いつでも**1コマ**進める。

ルール3: 高齢化社会

出した カード	「自動車」カードを出した人数					
	1人	2人	3人	4人	5人	6,7,8人
自動車	5	4	3	2	1	0
常総線	1	1	1	1	1	1

ゲーム参加者のうち自動車を多く使っていた
4名は**高齢者**(常総線カードしか出せない)

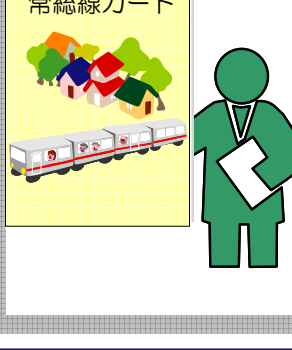
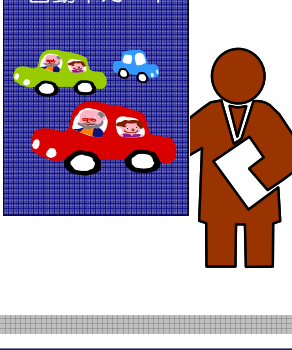
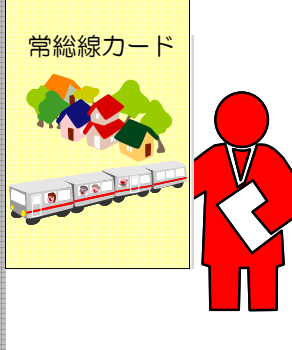
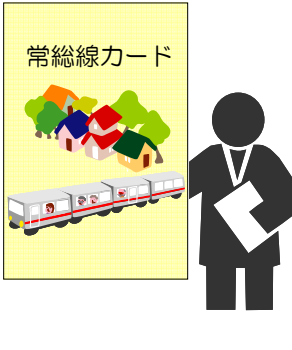
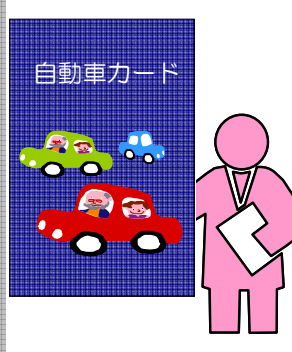
すごろく盤



常総線交通すごろく

【進むコマ数】

出した カード	「自動車」カードを出した人数					
	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上
自動車	5	4	3	2	1	0
常総線	2	2	2	2	2	2



「交通渋滞の構造」 「モータリゼーションと 公共交通機関の衰退の構造」 を体感する(ゲームの後説明)

すごろくで早くゴールしようと思う

クルマを使う

道路がクルマで
いっぱいになる

遅くなる

交通渋滞

鉄道・バスを使わなくなる

ルール2
鉄道・バスが不便になる

ルール3
高齢化
不便な鉄道・バスしか使えなくなる

移動の不公平

効果

公共交通と公共利用_重要性認知
バス、鉄道を良くするためには、バス、鉄道を
もっと使うことが必要だと思いますか?

時期	認知度
事前	2.10
事後	3.37

公共交通と車抑制_重要性認知
バス、鉄道を良くするためには、
クルマを控えることが必要だと思いますか?

時期	認知度
事前	2.81
事後	3.42



児童の声

すごろくゲームで、
高齢者は常総線でしか移動できなくて、
ゴールまでたどり着くのに、何回もカードを出さなくては
いけなかったのも、**すごく不便**だと思いました。

車ばかり使っていると、大変なことになるということが
分かりました。これからは車ばかりでなく、
鉄道やバスに積極的に乗りたいと思いました。
近い店、近いスーパーなどは、歩きで行ったり
自転車で行くように心がけたいです。

環境を良くするためには、今日のような授業が必要だ
と思いました。**僕たちが教えてもらった事を、**
お父さん、お母さん、お兄ちゃんなど、
いろんな人に伝えるだけでも
少しは環境が良くなると思います。